＜令和８年度 新規＞

一般社団法人名古屋林業土木協会会員のＣＮ、ＧＸ、ＮＰ、生物多様性、ＤＸ等の取組事例

※前回報告からの変更・進展がない場合も「継続」として現在の状況をご記入ください。新たな取組は「新規」としてください。

実施主体				
区　分	**ＣＮ** **（カーボンニュートラル）** 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる取組。	**ＧＸ** **（グリーントランスフォーメーション）** 化石エネルギー中心の産業･社会構造をクリーンエネルギー中心へ転換する取組	**ＮＰ** **（ネイチャーポジティブ・生物多様性）** 生物多様性の損失を食い止め、自然の回復を目指す取組。	**ＤＸ** **（デジタルトランスフォーメーション）** データやデジタル技術を活用して、業務・組織・プロセス等を変革する取組。
				○
取組名称	ＩＣＴを活用した教育支援			
取組の区分・状況	新規（前回報告に無し）			
取組開始時期	2024年に取り組み開始			
前回からの変更・進展				
現在の取組内容	・建設シミュレーターを活用した子どもたちの建設機械疑似操作体験 ・ドローン操作体験 ・リモート機器を活用した工事現場リモート見学や通信体験			
経　費				
効果・成果	・建設機械の疑似操作体験を通じて、子どもたちの建設業への理解促進と興味・関心の向上を図る。 ・ドローンの操作体験を実施し、ICT技術に触れる機会を提供する。 ・安全を確保しながら、実際の施工状況を伝え、建設業への理解を深める機会を提供する。			
課　題	・シミュレーター操作体験やリモート見学にとどまらず、実際の建設機械や土木工事への理解を深めるための工夫が必要である。 ・最適な機器の情報把握や導入費用			
今後の予定・展開				
備考・コメント				

写真1	

写真2	
写真3	
写真4	